

皆さん、こんにちは。理事長の奥野です。

日頃からシルバー事業の発展にご協力いただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、人生100年時代と云われて久しい現在、令和3年度版「高齢社会白書」によりますと、65歳以上の人口は過去最高の3,619万人で、日本の総人口に占める割合は28.8%となっています。一方、少子化の進展による労働人口減少が懸念されるなか、意欲がある限り年齢に関わりなく働き続けることが可能な「生涯現役社会」の実現がますます重要となっています。



理事長 奥野 章

シルバー事業においては、一般企業の65歳までの定年延長などの継続雇用制度の義務化や、高齢者の就業ニーズの多様化の影響で、60歳代の入会者が減少している一方で、会員の平均年齢上昇による退会者の増加が大きな課題となっています。そのような中、当センターが長年業務を担ってきた交野市自転車駐車場管理運営業務における指定管理者の選定が公募となったことから、高齢者の就業場所としての自転車駐車場の必要性を提案しましたが、残念ながら選定から外れました。

また、新型コロナウイルス感染症のまん延がシルバー事業の運営に大きく影響を及ぼしており、令和4年度においても、完全な終息の時期が見えず、引き続き対応する必要があると考えられます。

このような状況下において、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、会員の安全確保と健康管理、ひいては地域社会の活性化に貢献すべく、円滑なセンター運営を図っていきたくと考えています。今年度も、引き続きシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、交野市をはじめ関係当局のご支援や、各種団体、発注者様のご協力をいただきながら、財政の健全化と事業運営の効率化を進めるとともに、就業機会の拡大と安全適正就業の推進に努めることで、より一層の地域の理解と信頼を得ながら、地域社会に貢献して参ります。

最後になりますが事業推進には、全ては会員の皆様の意識と行動が必要不可欠です。皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。